

なぜ、竹竿(バンブーロッド)なのか。自然素材の味がいい、独特のキャスティングがいい、外見がカッコいいからイイ。どの理由も正しくて、どの理由だけでも、いまひとつもの足りない。つまるところ、〈どんな竹竿でも世界に一本しかない〉 ことだけは、間違いがないようである。だからこそ、悩む、困る、深い、楽しい。

## なぜ竹竿なのか o が私のただ一本が に出会う旅

### 池田元用

東京都北区

平野貴士

進行◎本誌編集部

◆ふだんから竹竿を釣りに使っていて、竹竿事情にくわしく、 21世紀の現代に、なぜあえて「竹でできた竿」なのか。 ◆フライフィッシングのための竿として、竹竿の人気は世界的に不動だ。

ライフィッシャーズ・ライフには竹竿がぜったい欠かせないと語る釣り人 竹竿をとりまくあれこれについて、 自由に語ってもらった。 自分のフ

# 同じ竹竿は世界に2本ない

こめています。 の竹竿に巡り会う、という意味も というタイトルです。理想の一本 今号の特集は「ただ一本の竹竿」

極の一本を追い求めているんです コいいじゃないですか。自分も究 に出会うための旅路みたいでカッ いんですよ。あの川での一本、こ 川での一本というふうに、増え 釣り場が多いと一本にならな 武士が究極のひと振りの刀 「一本の竿に巡り会う」っ あの川での、この川での、

ありました。

竹竿の魅力は、あら

いう議論が『フライの雑誌』でも

ます。 が広がってゆきます。 る。特化すればするほど、世界 限定していけばいくほど特化す ングのいいところだと思うんです。 のための一本が欲しいと細分化し あるいはあの管理釣り場での一本 -これまで「なぜ竹竿なのか」と たすると、あの川のあのライズ でもそれがフライフィッシ

平 野 ました。でも結局はもっと狭い範 リズム感だとか色々言われてき ためてどこにあるのでしょう。

キャスティング能力だとか

アクションそのものも違います。

いても一本一本の表情が違います。 竹竿は同じモデル名がついて

グにも色々な趣味性があると思 にはあります。フライフィッシン 伝統を何より重んずる空気が寺 昔と同じ修行になりませんから、 れています。昔のままでなければ を馳せています。下着はフンド もタビにワラジ履きで深山幽谷 ます。出羽の修験者などは今で 見て人は安心するってあると思い ないものだから、変わらない物を かと問われれば昔も今も変わら タイプの人にバンブーロッドは何 よりアピールするんだと思います ますが、より伝統を重んずる 着物の素材は綿や麻が好ま

## グラスより竹の方が硬い

教えてください。 池田さんの初めての竹竿体験を

囲で、「まったく同じ竹竿は世界

竹竿が欲しかったんだけど高価 で買えなかった。いただいた竹竿 フィッシングを始めてからずっと は多田一松さんの竿です。フライ ものですが、はじめて手にしたの 知り合いからのいただき

じ竹のカーボンコピーはないんで

まとまるような気がします。 に2本ない」というその特別感に

同



ぐっと乗る感覚があって楽しいと 硬めの竿を使っていたんです。 習しました。それまではわりと たら振れるようになるか、シャキ そのべろんべろんの竿を、どうし さんで直してもらいました。 も柔らかい竿の方がラインがぐ ンとしたラインを出せるまで猛練 は折れていたので、つるや釣具店 どんな竿でしたか。 べろんべろんの竿でした。 方が硬いんです。

0)

竹竿を好きなのは、 では池田さんが 平野

弾性的にはグラスファ

わらかい?

思いました。

グラスロッドより竹竿の方が

るよといわれても、「そんなこと 発して人生を過ごしてきました。 分はいままでそういうことに反 最新のテクノロジーでしょ。自 もっと効率のいい道具や方法があ スピニングリールを見てください。 そもそも懐古趣味の釣りですよ。 す。(笑) フライフィッシングって が大きいんですか。 いいえ違います、 憧れで

機能面の理由

キャスティング・スタイルとは

でもバンバン釣りに使うのが好き なんです。リスクはあっても、 平野 基本的に自分はどんな竿

ろです。 です。フライフィッシングと竹竿 竹竿ならではの に魅かれる根っこは、そこのとこ 関係ないね。」と言ってきたわけ

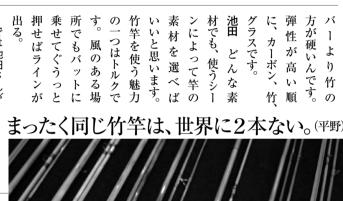
自

分の一番お気に入りの川に行った

ですね。

使いたい。川に持って行って魚を したのは 1960 年代です。 フライキャスティング技術が発達 ときは、一番お気に入りの竿を のころのフライフィッシングは川 かけて「ああやっぱりいい竿だな あ。」と思うのがうれしい。 使ってこそ満足度が成就するん ダブルホールを始めとした そ







特集◎ただ一本の竹竿① — My one and only bamboo rod.

力を感じますね。なぜ竹竿なの る雰囲気そのものに、いちばん魅

それぞれの竹竿の持って